

漏水調査の概要について

（１）漏水調査のイメージ

漏水調査は、地中に埋設されている配水管や給水管からの漏水の有無を確認するために、音を聴き取って調べる調査です。

主に、道路上の埋設管付近や、宅地内の水道メーター・止水栓周辺で、漏水特有の音がないかを確認します。

調査の内容としては、

- ① 路面上を歩きながら音を確認する「路面音聴調査」
- ② 敷地内のメーター周りを確認する「戸別音聴調査」

などがあります。

宅地内に立ち入る必要がある場合は、事前にお声がけし、必要最小限の範囲のみ確認いたします。（ご不在でも調査をさせていただく場合がございます）



【路面音聴調査】



【戸別音聴調査】

（２）調査１班あたり人数

調査は、１班あたり２～３名程度で実施します。ただし、調査範囲の広さや現場状況により、人数が増減する場合があります。

（３）使用する機器など

調査には、主に以下の機器・資機材を使用します。

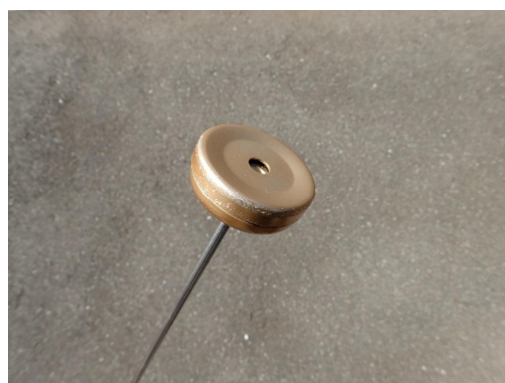
＜漏水探知器＞

- ・路面の音を聴いて漏水の有無を確認する機器です。



＜音聴棒＞

- ・水道メーターや止水栓などに当てて、漏水音を確認します。



＜調査工具一式＞

- ・現地確認に必要な基本工具類です。

＜管路図面・記録用具＞

- ・調査箇所や異常が確認された場所を記録するために使用します。

※ カメラを使用して常時撮影するような調査ではなく、主に、音を聴いて確認する作業です。記録を残す必要がある場合のみ、写真を撮影することがございます。